

④国際会議に関する変更点

2026年10月6日

一般財団法人日本規格協会

前JDMT日本メンバー (IEC/DMT) 江崎正

会議(新規箇条 5)

以下の文書を廃止、箇条5に集約:

- ISO/IEC専門業務用指針 第1部 箇条 4
- ISO補足指針、附属書[SF](#)、[SK](#)
- [ISO/IEC 会議ガイダンス](#)
(効果的なオンラインおよびハイブリッド会議に関するTMB/SMBガイダンス)
- [ISO/IEC JTC 1 SD 19](#)
- [IEC 会議ガイダンス](#) (2012年)

会議(新規箇条 5)

2024年版

- 4.1 全般
- 4.2 会議招集の手順
- 4.3 会議での使用言語
- 4.4 会議の取消し
- 4.5 書面により全体会議に参加する国代表組織
- 4.6 文書の配付(ISO)
- 4.7 委員会会議への仮想参加(ISO, IEC)



2026年版

- 5.1 会議のタイプと基本原則
- 5.2 会議の計画
- 5.3 会議の運営
- 5.4 文書の配布
- 5.5 決議の記録および会議報告書・議事録
- 5.6 会議の録音・録画
- 5.7 会議におけるメディアの扱い

会議(新規箇条 5)

主な更新点

- 改訂された会議形式: **F2F [リモート参加あり]**、および**バーチャル**

ハイブリッドという言い方がなくなります！

- 対面会議へのリモートアクセスは、**ベストエフォートベース**で提供
- 例外的な場合**(リモートアクセスが利用できない場合、または対面会議への予期せぬ欠席など)、**書面によるコメント提出**(Correspondence)が**可能だが**、**Pメンバーの参加義務を果たしたことはない**(1.7.4を参照)

○

ハイブリッド会議(ガイダンス文書*による定義)

ハイブリッド会議(HYM): 主催者が指定した会場に実際に参加する参加者と、オンラインで参加する参加者が混在する形で計画された会議

グループリーダーは、メンバーの所在地を踏まえて状況を把握し、可能な限り**すべての参加者が参加できるよう**、VRMまたは**HYM**の適切な開始時間を提案しなければならない。参加者は皆、互いに思いやりを持ち、全員にとって公平な開始時間および開始時間のローテーションについて合意する必要がある。

ハイブリッド会議 ≠ 対面会議 + リモート参加

* Meetings Guidance 1.0
TMB/SMB Guidance on effective virtual and hybrid meetings

会議(新規箇条 5)

■ 会議の録音・録画及び文字起こし:

- 報告書・議事録作成のためだけに用いることができる
- 権限を有する者: 国際幹事／委員会マネージャ(TC/SC会議)
WG等の下部会議では、加えて、コンビーナ、PL、または他の指示された者
- 条件: 会議出席者から異議がないこと

■ AIの利用:

- 報告書の作成のために、録音・録画と同様の条件で、承認済みのAIツールを用いることが可能

■ プレナリー会議における遅延文書

- 参加者が同意すれば、これを検討することが許される
- 異議がなければ、議論および決定を行うことが許される
- ワーキンググループおよびその他の下部グループについても同様

会議(新規箇条 5)

表3 – 文書回付の最短期限

主な更新点 - 期限

- 新たに表3として、文書配布の最短期限をまとめた
- ahGsはこれらの期限の対象外

委員会会議		
文書	対面	バーチャル
招集通知および会議情報	会議の16週間前	会議の8週間前
議題案	会議の16週間前	会議の8週間前
新たな議題案、決定事項に関する文書、または寄書	会議の6週間前	会議の6週間前
最終議題案	会議の4週間前	会議の4週間前
決議	会議後48時間	会議後48時間
議事録/報告書	会議後4週間	会議後4週間
ワーキンググループおよび他の委員会下部会議		
文書	対面	バーチャル
招集通知および会議情報	会議の6週間前	会議の4週間前
議題案	会議の6週間前	会議の4週間前
新たな議題案、決定事項に関する文書、または寄書	会議の3週間前	会議の3週間前
最終議題案	会議の2週間前	会議の2週間前
議事録/報告書	会議後4週間	会議後4週間



挙手し事務局操作後**ご自身でミュート解除**の上



ISO TC 268/SC1の委員会マネージャーの山田です。スライドXXについて…

①ISOかIECか

②標準化活動上の役割

(委員会マネージャー,議長,コンビーナ,PL,国内事務局等)

③お名前

④関連スライド (番号がわかれば番号、XXのスライド)

⑤ご質問

をお話してください

一度の挙手で一つのご質問にどうぞご協力お願い申し上げます。



または説明会終了後のアンケートにお書きください。

Chatではお受けできません



- 現時点で入手可能な資料に基づき、正確を期して作成しておりますが、最終的な確認にあたっては、Directivesの本文そのものや、今後ISO中央事務局から発行されるガイダンス等も併せて直接ご確認くださいよう、何卒よろしくお願い申し上げます。
- 本掲載内容の全部または一部について、無断での転載、編集、改変、販売、翻訳、変造等を固く禁じます。
- 資料を配布する際は、本ファイルを転送するのではなく、事前に許諾を得たうえで、下記リンクをご案内いただきますようお願いいたします。

https://webdesk.jsa.or.jp/common/W10K0500/index/dev/std_hokokukai/#koenannai

問い合わせ先 Contact point

一般財団法人日本規格協会 Japanese Standards Association

- 資料の使用許諾とリンクの許諾について: po@jsa.or.jp
- 資料の内容に関する質問について: kokusai@jsa.or.jp

本文書は経済産業省の令和8年度の委託事業の成果です。 © 2026 JISC/JSA